

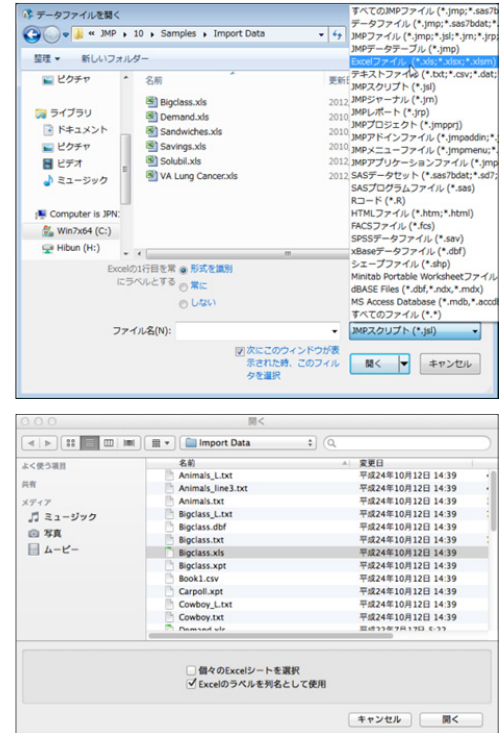
## Excel からのデータ読み込み

このページでは、Excel から JMP®へデータを読み込む方法を紹介しています。Mac 版で異なる点も記載しています。

### Excel ファイルを直接 JMP®で開く

1. **ファイル > 開く** を選択します。
2. ファイルが保存されている場所に移動します。
3. JMP はファイルの種類として指定されている形式のファイルのみを表示し、それ以外の種類のファイルは選択できません。Windows の環境では、ファイルの種類として **Excel ファイル** を選択すると Excel ファイルのみが表示されるようになります。
4. 読み込みたい Excel ファイルを選びます。
5. ウィンドウの下部に、Excel シートの最初の行を列名として使用するかどうかを指定するためのオプションがあります。右のスクリーンショットは Windows(上)と Mac(下)のウィンドウです。
6. **開く** をクリックします。ファイルが JMP に読み込まれます。

注意: Excel ファイルが複数のワークシートを持っている場合、JMP はそれぞれのシートを別の JMP データテーブルとして読み込みます。Windows の環境で、特定のワークシートのみ読み込みたい場合は、**開く** の横の黒い三角をクリックし、**選択されたワークシートを開く** を選びます。Mac の環境では、**個々の Excel シートを選択** にチェックを入れます。



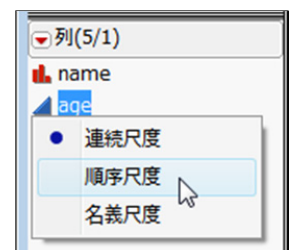
### Excel から JMP へコピー & ペーストする

1. Excel でファイルを開き、読み込みたい部分のセルをコピーします。項目名(列名)がある場合はその部分も含めます。
2. JMP で、メニューバーから **ファイル > 新規作成 > データテーブル** を選択するか、または **JMP スターター** の **データテーブルの新規作成** ボタンをクリックします。
3. **編集 > 貼り付け (ペースト)** または **編集 > 列名とともに貼り付け (ペースト)** を選択します。コピーした範囲に列名が含まれている場合は後者を選びます。

編集	テーブル	行	列	実験計
取り消す				⌘Z
やり直す				⇧⌘Z
カット				⌘X
コピー				⌘C
列名とともにコピー				⇧⌘C
テキストとしてコピー				⇧⌘C
ペースト				⌘V
列名とともにペースト				⇧⌘V
削除				

ヒント:

- Excel のデータが正しく読み込まれたか必ず確認してください。
- 特に JMP で設定された**列の尺度**に注意してください。デフォルトでは、数値の列は**連続尺度**(青い三角のアイコン)に、また文字値の列は**名義尺度**(赤い棒グラフのアイコン)に設定されます。
- **列パネル**にある列名の左のアイコンをクリックすると、尺度が変更できます。また、**列情報**ウィンドウでも尺度を変更することができます。



注意: **Windows** では.xls および.xlsx ファイルのどちらでも直接開けます。**Mac** では、.xls ファイルは直接開けますが、.xlsx ファイルは Mac 用の Excel ODBC ドライバーがインストールされていないと直接開くことができません。ODBC ドライバーがない場合は、Excel で.xlsx ファイルをテキストファイルとして保存し、JMP で読み込むことができます。テキストファイル読み込みのより詳しい情報については、**テキストファイルの読み込み** のページを参照してください。